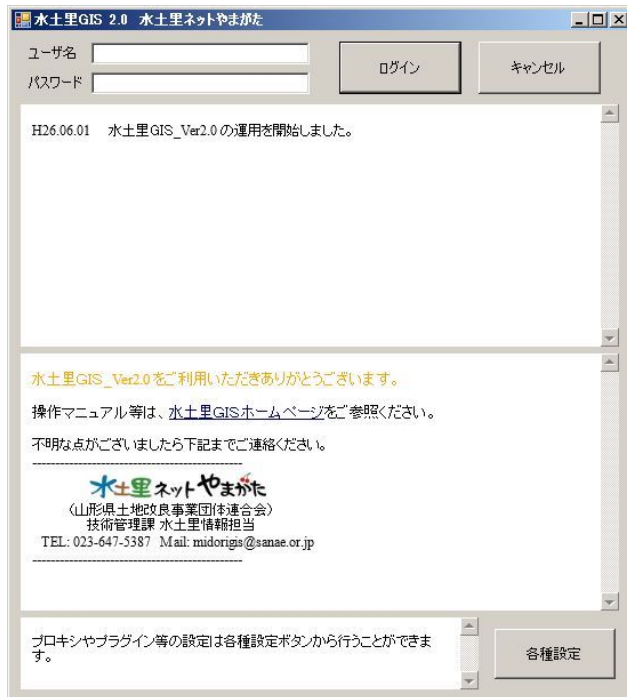
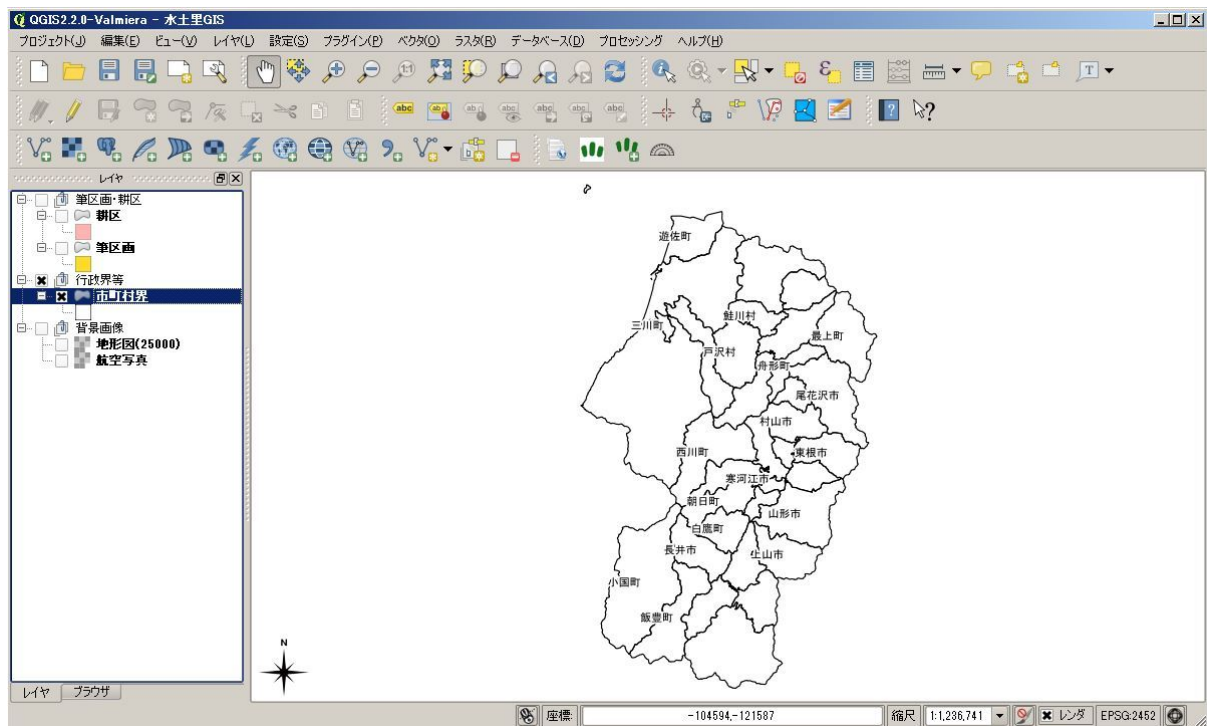


水土里 GIS_Ver2.0 の変更点

- 描画処理スピードが向上しました。
- ログイン画面について
 - ユーザー名・パスワードの情報を 24 時間保持するようになりました。
 - お知らせ等の情報を確認できるようになりました。



- バージョンアップに伴い、アイコン等の画面レイアウトが変わりました。



- ツールバーが変更になります。

① “ファイル”ツールバー

プロジェクトファイルと印刷の管理を行います。



1 2 3 4 5 6



1:新規

新規のプロジェクトファイルを開きます。

2:開く

保存されたプロジェクトファイルを開きます。

3:保存

プロジェクトファイルを上書き保存します。

4:名前をつけて保存

5:新規コンポーザ

水土里 GIS にはレイアウト印刷機能があり、それをコンポーザと呼んでいます。これを利用して、凡例、スケールバー、イメージ、テキストラベルのようなエレメントを図面に追加することができます。

6:コンポーザマネージャ

保存したコンポーザを呼出し、編集や名前の変更をすることが出来ます。

② “地図ナビゲーション”ツールバー

マップ上での地図の拡大縮小などの操作を行います。



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11



1:地図のパン

マウスでドラッグすることで地図を平行移動します。

2:選択部分に地図をパンする

選択した地物がマップビューに表示されるように移動します。

3:拡大

マウスで指定した範囲を拡大表示します。

4:縮小

マウスで指定した範囲を縮小表示します。

5:ネイティブピクセル解像度にズーム

画像データに設定された解像度まで拡大します。

6:全域表示

全てのレイヤがマップビューに表示されるように縮尺を変更します。

7:選択部分にズーム

選択した地物がマップビューに表示されるように縮尺を変更します。

8:レイヤの領域にズーム

選択したレイヤがマップビューに表示されるように縮尺を変更します。

9:直前の表示領域にズーム

マップビューの表示領域を、1 操作前の状態に戻します。

10:次表示領域にズーム

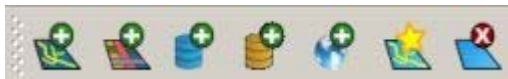
10:で戻したマップビューの状態を 1 操作キャンセルします。

11:再読み込み

ラベル等の更新後や表示を中断した場合等、マップビューを最新の状態に更新します。

③ “レイヤ”ツールバー

レイヤの追加や削除を行います。



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15



1:ベクタレイヤ追加

SHAPE ファイル等の GIS データを追加します。

2:ラスタレイヤ追加

JPEG ファイルや TIFF ファイル等の画像データを追加します。

3:PostGIS レイヤ追加

PostGIS 形式の GIS データを追加します。

4:SpatialLite レイヤ追加

SpatialLite 形式の GIS データを追加します。水土里 GIS では、主にこの形式でデータを取り扱います。

5:MSSQL 空間レイヤの追加

6:Oracle GeoRaster レイヤの追加

7:Oracle Spatial レイヤの追加

8:SQL Anywhere レイヤの追加

9:WMS/WMTS レイヤの追加

水土里 GIS では、この形式で背景画像を配信しています。

10:WCS レイヤの追加

11:WFS レイヤの追加

水土里 GIS では、この形式でベクタレイヤを配信しています。

12:デリミテッドテキストレイヤの追加

13:新しいシェープファイルレイヤ

新規のシェープファイルレイヤを作成することができます。

14:新規 GPX レイヤの作成

15:レイヤ(群)の削除

追加したレイヤを削除します。マップからは消えますがデータそのものがなくなるわけではありません。

④ “属性”ツールバー



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12



1:地物情報表示

クリックした地物の属性情報を表示します。

2:地物アクションの実行

3:地物の選択

選択した地物を選択状態にします。

4:すべてのレイヤから地物選択を取り消す

選択状態になっている地物の選択を解除します。

5:条件を使った地物選択

条件式による地物選択を行います。

6:属性テーブルのオープン

地物の属性情報を一覧表示した表を開きます。

7:フィールド計算機を開く

既存の属性値または定義された関数にもとづいて計算を実行することができます。計算結果は新しい属

性カラムに書き込まれるか既存のカラムの値を上書きします。

8:線の長さを測る

マップビュー上での長さを測ります。

9:マップチップス

マウスカーソルを合わせることで、地物の属性をポップアップします。

10: 新しいブックマーク

現在の表示範囲を記録します。

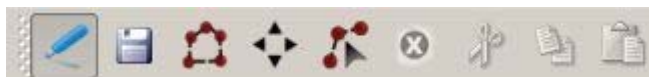
11:ブックマーク一覧を見る

記録しておいた範囲を表示することができます。

12:文字注記

地図上にコメントを表示することができます。

⑤ "デジタイズ"ツールバー



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



1:現在の編集

2:編集モード切替

クリックすることで編集モードの開始と終了を行います。

3:レイヤ編集の保存

編集した内容を保存するファイルツールバーの保存とは異なることにご注意ください。

4:地物の追加



点の入力、



線の入力、



ポリゴンの

入力をクリックすることでカーソルが入力モードになります。線の入力、ポリゴンの入力は左クリックで点を入力し右クリックで終了します。

5:地物の移動

既存の地物の移動を行います。

6:ノードツール

頂点の移動、追加、削除を行うことができます。

7:選択物の削除

選択した地物を削除します。

8:地物の切り取り

選択した地物を切り取ります。

9:地物のコピー

選択した地物をコピーします。

10:地物の貼り付け

切り取りまたはコピーした地物を貼り付けます。

⑥ "先進的なデジタイズ"ツールバー



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14



1,2:取り消し,再実行

編集を行う前の処理の取り消しと再実行ができます。

3:地物の回転

選択した地物を回転します。

4:地物の簡素化

地物の頂点の数を減らすことができます。

5:リングの追加

中抜きポリゴン(ドーナツポリゴン)を作成します。

6:部分の追加

マルチ地物に新しい部分を追加します。

7:リングの削除

中抜きポリゴンの中抜き部分(ドーナツポリゴンの穴の部分)を削除します。

8:部分の削除

マルチ地物の部分を削除します。最後の部分を削除することはできません。

9:地物の変形

既存の地物の部分的な修正を行います。

10:オフセット曲線

作成した線を境界に地物を分割します。

11:地物を分割する

選択した地物を結合します。選択している地物が離れている場合はマルチ地物になります。

12:選択地物の結合

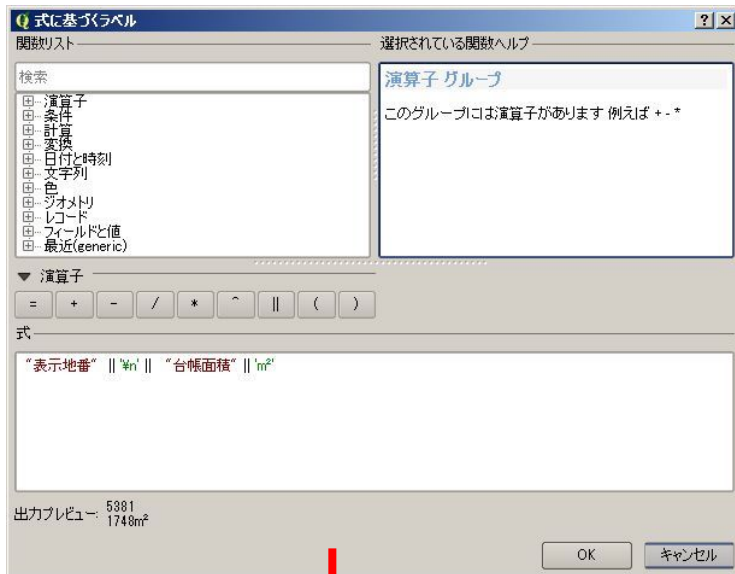
選択された地物の属性を結合する。選択した地物の属性を他方にコピーすることができます。

14:ポイントシンボルを回転する

- 機能改善

- 複数行のラベル表示が設定できるようになりました。

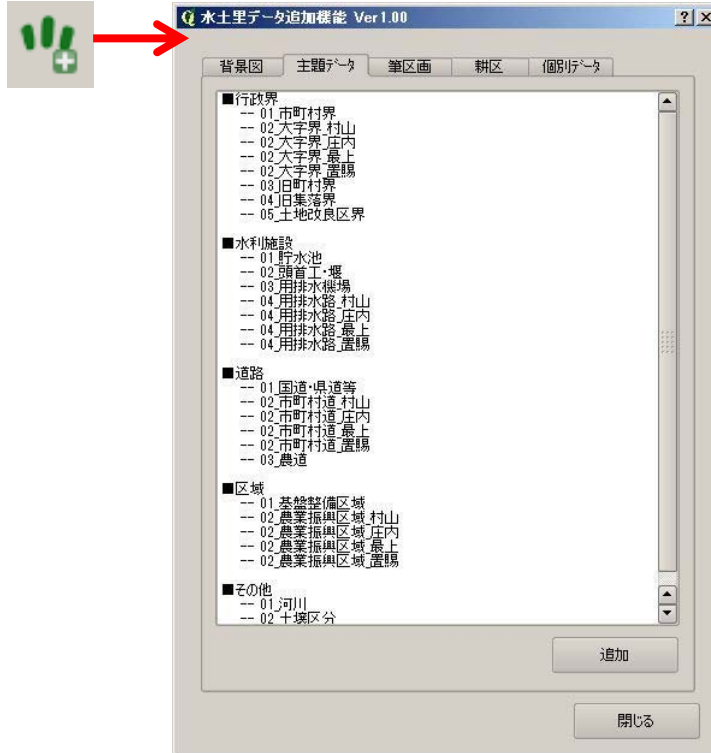
以前までは一つのレイヤに対し一行のラベル表示しかできなかったですが、一つのレイヤに対し複数行のラベルを設定できるようになりました。



- 追加機能

- 水土里データ(水土里情報からの提供データ)追加機能を追加しました。

WMS レイヤの追加、WFS レイヤの追加等、複数に分かれていた水土里データの追加アイコンが一つにまとめられました。



- 傾斜角測定機能を追加しました。



※標高データを持つラスタレイヤと傾斜角を測定するラインレイヤが必要です。

水土里 GIS_Ver2.0 へのバージョンアップ操作方法

● 水土里 GIS_Ver2.0 へのバージョンアップについての注意点

- インストールには管理者権限が必要です。
- 水土里 GIS_Ver1.1(及び 1.0)をお使いの方は、コアプログラム(QGIS_for_MidoriGIS_2.0_PRG_Setup.exe ファイル)のインストールのみを行ってください。
- 水土里 GIS_Ver2.0 は新しいプログラムをインストールします。インストール後 Ver1.1(及び 1.0)は使用可能ですが、削除することをおすすめします(プログラムの削除はコントロールパネルのプログラムの機能から行ってください)。

※Ver2.0 で上書き保存を行ったプロジェクトファイルや、新規に Ver2.0 で作成したプロジェクトファイルは Ver1.0(及び 1.1)で開くことができません。

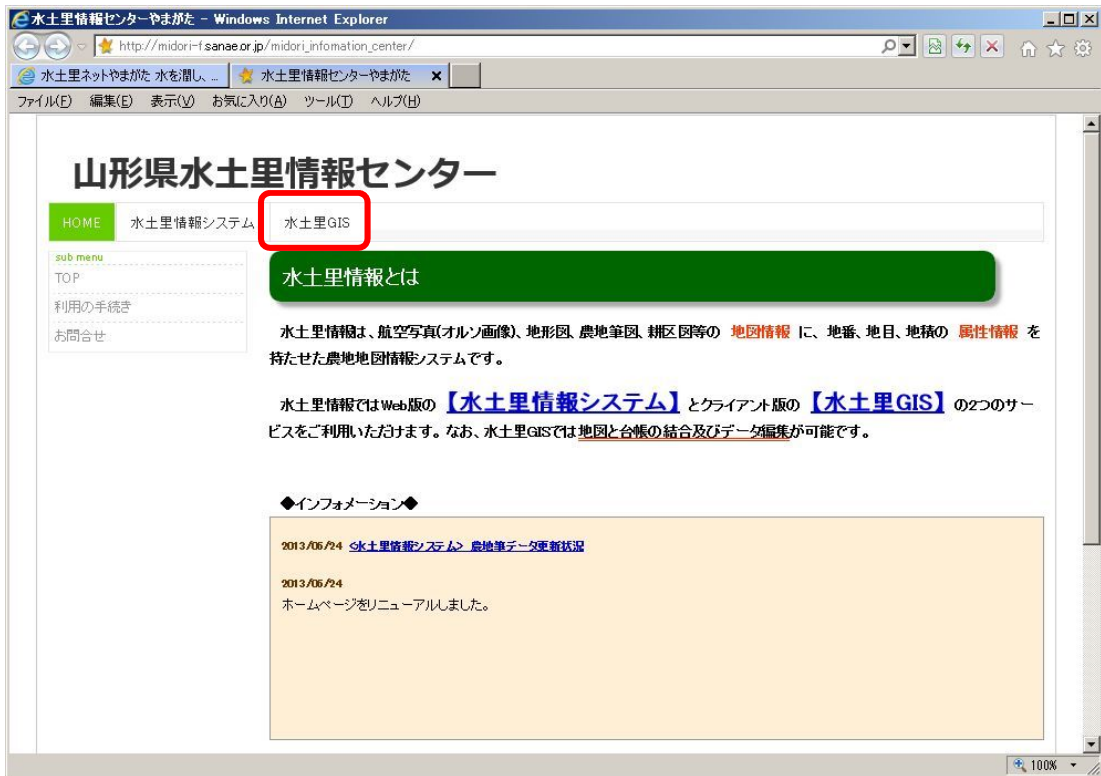
● 水土里 GIS_Ver2.0 のダウンロードとインストール

①水土里 GIS のダウンロード

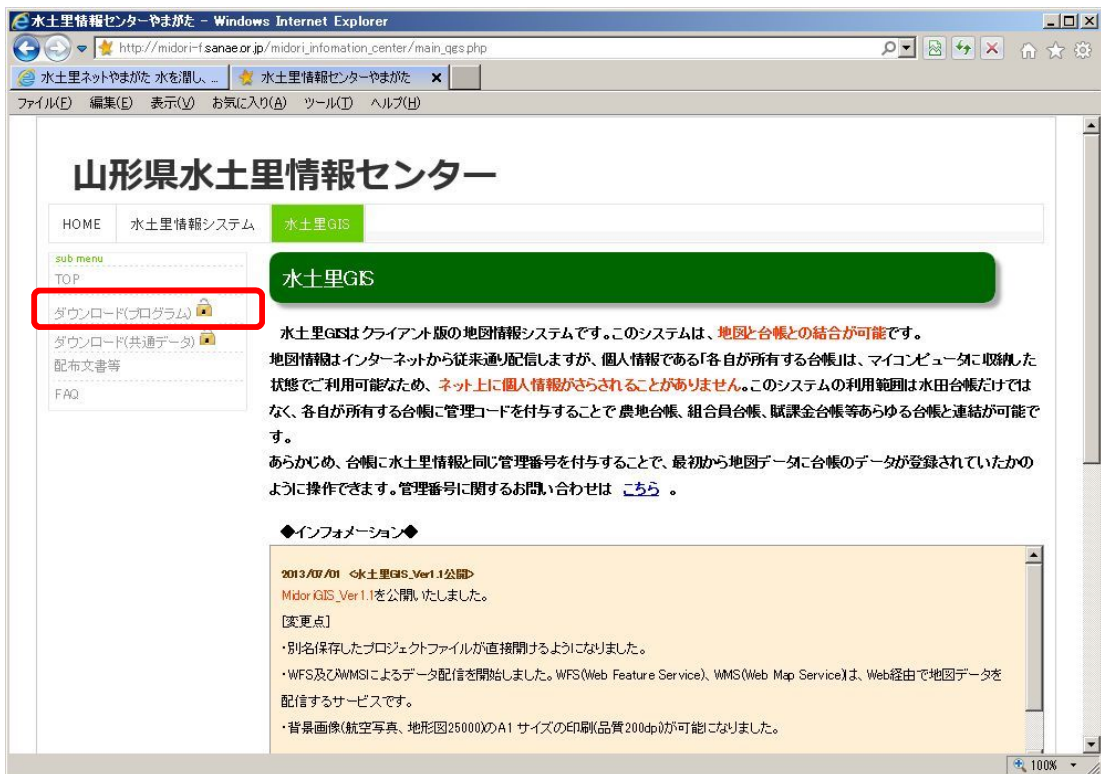
1. 水土里ネットやまがたのホームページから、水土里情報センターのバナーをクリックして下さい。



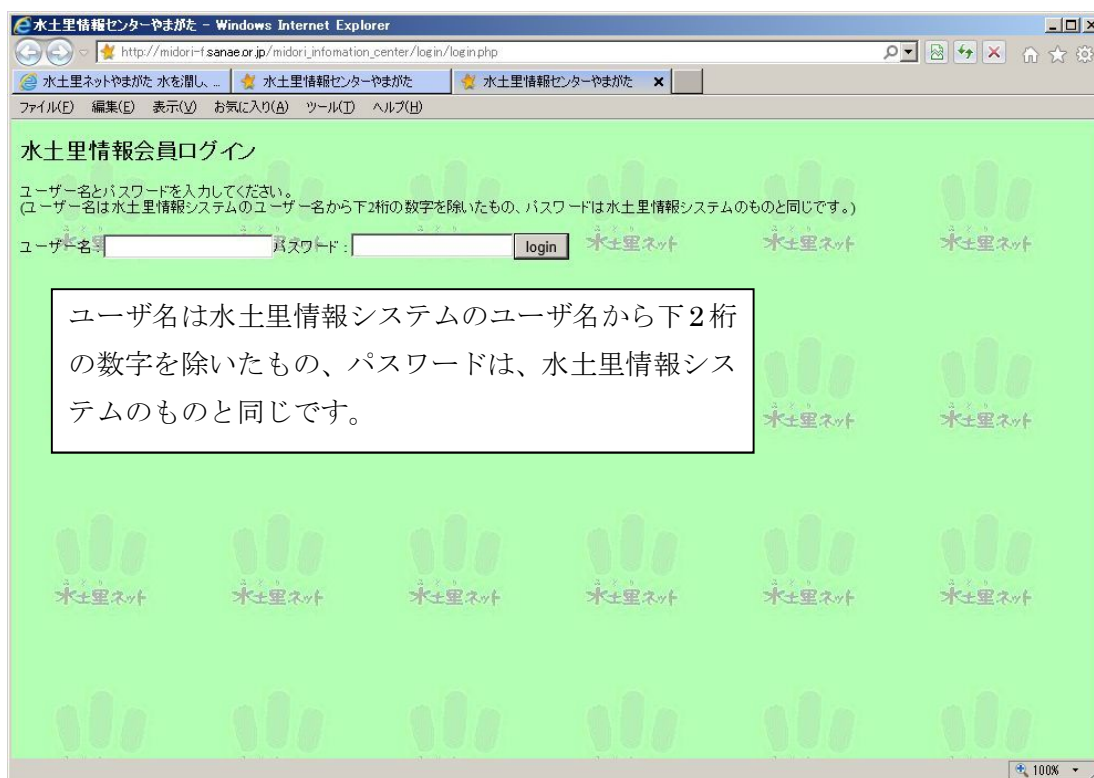
2. 水土里情報センターのページに移動します。[水土里 GIS]タブをクリックして下さい。



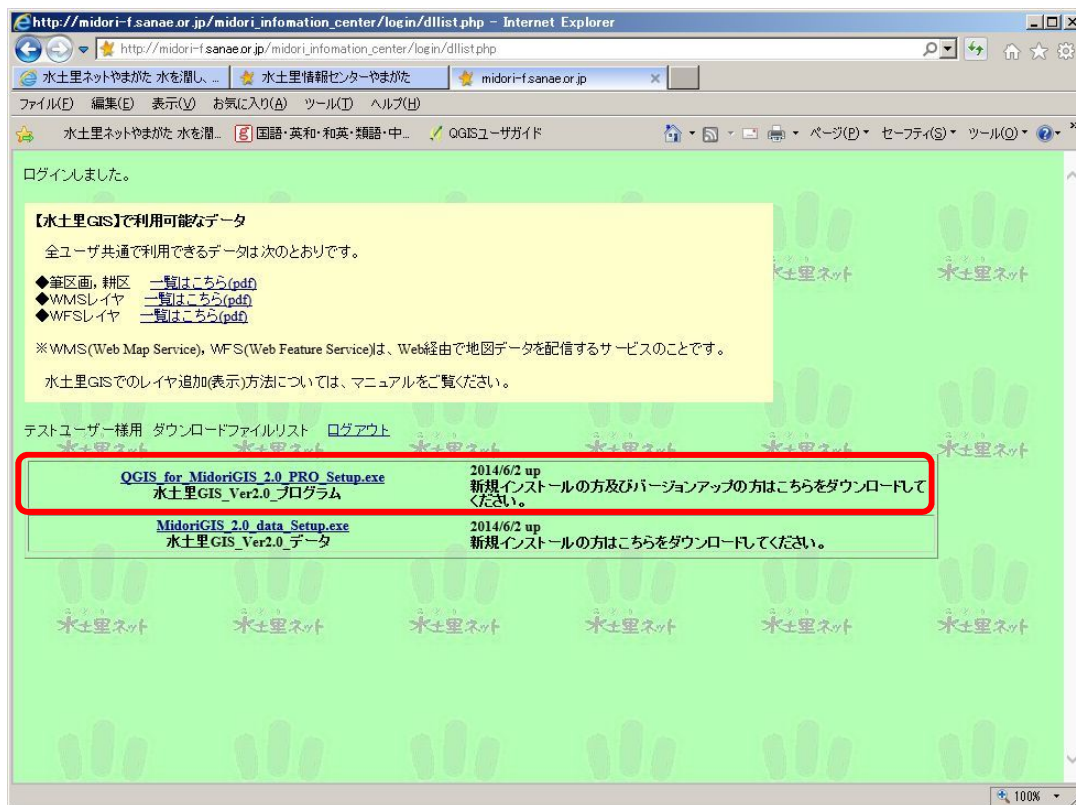
3. 左側のサブメニューから[ダウンロード(プログラム)]をクリックして下さい。



4. ログイン画面が表示されますので、ユーザ名とパスワードを入力してください。



5. ログインに成功すると、ダウンロード画面に移動します。水土里 GIS プログラム、水土里 GIS データプログラムをダウンロードしてください。

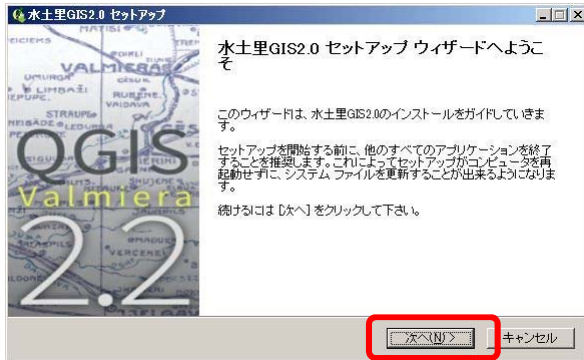


②水土里 GIS のインストール

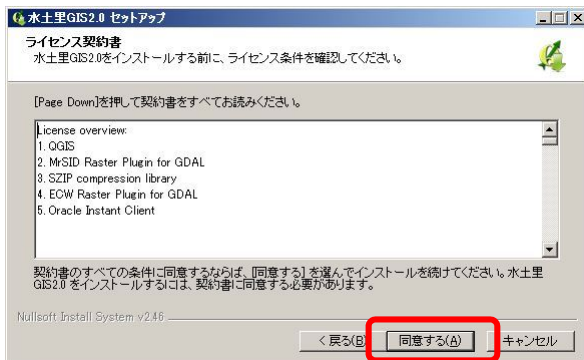
1. プログラムのインストール(管理者権限が必要です)

管理者権限でログインしてください。

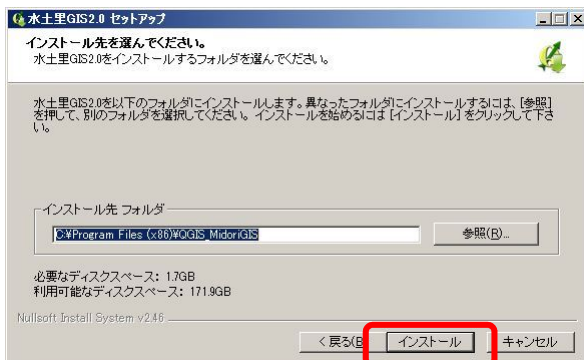
ダウンロードしたセットアップファイル `QGIS_for_MidoriGIS_2.0_PRG_Setup.exe` をダブルクリックして下さい。



"次へ"ボタンをクリック。



"同意する"ボタンをクリック。

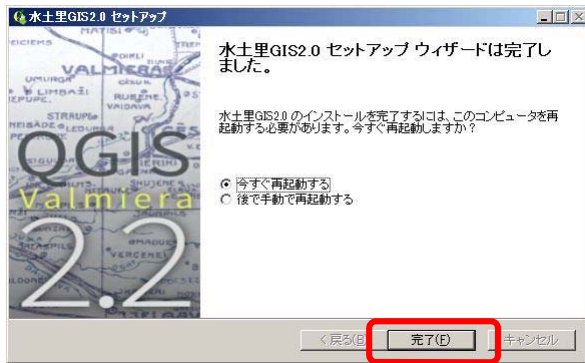


C ドライブの容量等に問題なければ、特にインストール先を変更する必要はありません。

"次へ"ボタンをクリック。




インストールが始まります。



インストールが終了したら"完了"ボタンをクリック。


プログラムのインストールが終了しました。

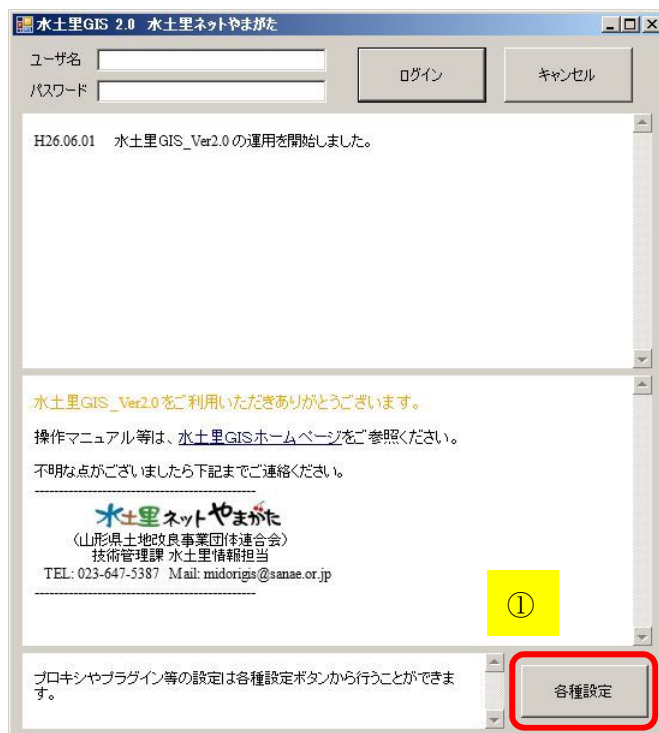
コンピュータを再起動し、水土里 GIS を使用するユーザでログインしてください。

水土里 GIS のアイコン  をダブルクリックして、ログイン画面が表示されることを確認してください。

2. プロキシの設定(必要な方のみ操作してください)

水土里 GIS を使用するユーザでログインしてください。

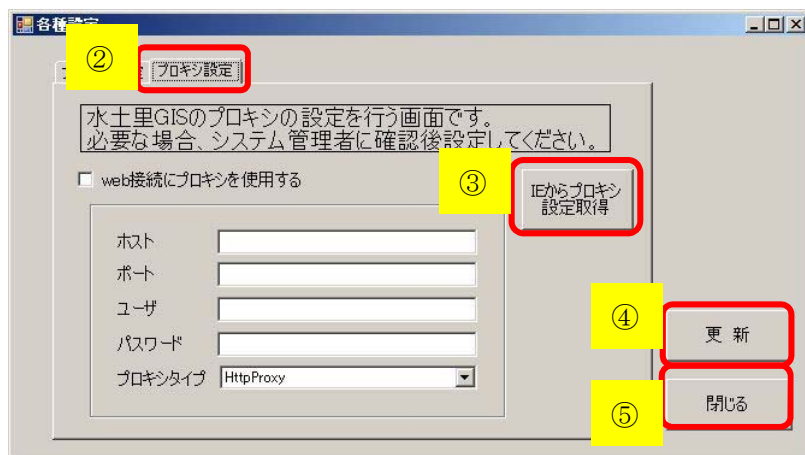
水土里 GIS のアイコン  をダブルクリックしてください。ログイン画面が表示されますので①[各種設定]のボタンをクリックしてください。



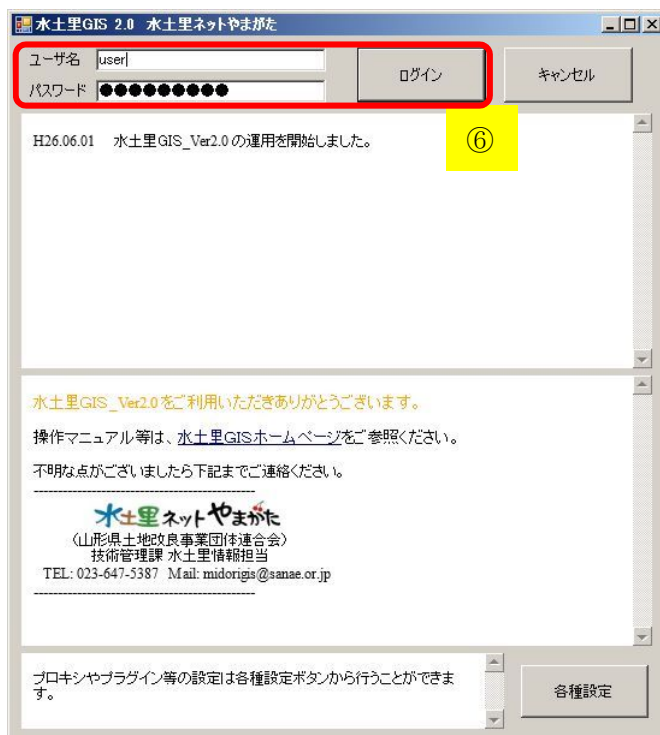
各種設定画面が開きますので②[プロキシ]タブに切り替えてください。

③[IE からプロキシ設定取得]ボタンをクリックし、値が取得できたことを確認して④[更新]ボタンを押してください。値が取得できないときは手入力し、[更新]ボタンを押してください。

更新処理が終わりましたら⑤[閉じる]ボタンをクリックしてください。



ログイン画面に戻りますので、水土里情報ログイン用のユーザ名、パスワードを入力して⑥[ログイン]ボタンを押してください。



水土里 GIS が起動しますので背景画像等のレイヤが表示されることを確認してください。